

## 目次

### まえがき

1. 概要	1
1. 1 即時震害予測システム	1
1. 2 国土交通省地震計ネットワーク（河川・道路等施設管理用）	5
2. 即時震害予測システムの予測手法	7
2. 1 地震動分布の予測手法	9
2. 1. 1 予測手法の概要	9
2. 1. 2 地盤の地震動応答特性の解析	10
2. 1. 3 工学的基盤面上における地震動応答特性分布の予測手法	14
2. 2 道路橋被災危険度の予測手法	16
2. 2. 1 道路橋被災危険度予測の考え方	16
2. 2. 2 道路橋被災データの収集・整理	17
2. 2. 3 RC橋脚の被災予測ルールの検討	21
2. 2. 4 橋梁の被災予測ルールの検討	36
2. 2. 5 橋梁の被災予測ルール	36
2. 3 ボーリングデータを用いた液状化危険度の予測手法	50
2. 3. 1 液状化危険度の考え方	50
2. 3. 2 路線液状化危険度の検討	53
2. 3. 3 河川液状化危険度の解析手法	61
2. 3. 4 地震動種類の予測手法に関する検討	61
2. 4 国土数値情報を用いた液状化危険度の予測手法	65
2. 5 堤防沈下量の予測手法	72
2. 5. 1 概要	72
2. 5. 2 堤防沈下量の計算方法	72
3. 即時震害予測システム	80
3. 1 システムの構成	80
3. 2 データ構成	85
4. 導入状況	94
4. 1 関東地方整備局への導入状況	94
4. 2 システム導入後の観測地震	94
4. 3 地震動強度の検証	98
5. 震源データ入力による被害想定機能	99
6. システム発展の可能性	101
参考資料	
A 即時震害予測システム使用マニュアル	105
B 即時震害予測システムデータ解説書	129
C 即時震害予測システム計算経緯出力プログラム解説	153
D 即時震害予測結果出力プログラム解説書	161
E 降伏震度（Khy）の算出要領と手順	171